

や た もい 八咫の杜だより

—『出作熊野神社』広報誌—

<https://shussaku-kumano.com/>

♪♪楽しく面白いところそれが神社♪♪

第3号 皇紀2686年・令和8年10月8日発行



[今号の特集]

『秋の例大祭の概要が決まりました。まずはお楽しみ宵祭りです』

令和8年の例大祭の概要が決定しました。宵祭りが10月24日(土)朝から段取りを始めて、午後4時から拝殿で『神事』、その後午後5時から『福引抽選会』を境内で臨時のテント及びその周辺で行います。鳥居をくぐり手水舎で手や口をすすぎ、拝殿に対峙し、まずお賽銭を入れます。今年からはお賽銭箱に小銭を入れることと、PayPay お賽銭も準備しました。続いて鈴を鳴らし、「今から私がお参りします」と宣言し、2礼2拍手1礼して右へ進みます。そこに、抽選箱を構えた氏子が待っています。事前に買い求めた「福引き券」を渡して、同数の福引きを抽選箱に手を入れて引き抜きます。当日券も些少用意しております。

キッチンカーも3台手配しております。これが何よりも楽しみです。

『25日(日)お昼からが本祭です』

本祭りは25日(日)午後1時から「神事」、その後拝殿内で「浦安の舞奉納」「獅子舞奉納」などを終え、午後3時頃から御神輿渡御(お下がり)が始まります。拝殿を出た神輿は、県道12号を渡り、参道を南に進み御旅所に到着し、午後4時頃から同じく神事があります。その後は、ひたすら境内を目指して一行が帰ってきます。キッチンカーで、2日間営業車もあります。

『崇敬者募集を継続』

『崇敬者を募集』をホームページでも呼びかけ、これまでの崇敬者を掲載しています。『出作熊野神社』は、氏子の範囲が昔から決まっていますが、これ以外に居住する信者を対象に『崇敬者』として募集してきました。ところが昨今は、氏子エリアに居住する高齢者などが氏子離れをされて、神社総代会は苦肉の策として再氏子さんも崇敬者としてお迎えしています。崇敬者の金銭負担は氏子と同じ、年間千円だけです。

おかげで百人近い崇敬者を得て、ホームページにご芳名を掲載させて頂いております。祭り期間中にも崇敬者募集をやっております。こちらの千円は、賽銭箱に入れずに係員へ直接お渡しください。その際に、署名を求めています。

[神社の出来事]

ホームページの記載しております。[今後の予定]に境内清掃を記載しています。雨天でも拝殿や社務所の清掃があります。応援隊を募集中！

10月4日清掃・第3回総代会 18日清掃(二班) 24・25日秋大祭

11月8日清掃(一班) 15日清掃・第4回総代会 22日清掃(二班) 29日清掃(一班)

12月6日清掃(二班) 13日清掃(一班) 20日清掃(二班) 29日清掃・第5回総代会

[提灯新調を機会に、防水対策を刷新]

夜間照明の提灯6基が、新調されました。価格が高騰し、35,000円もするようになり、雨対策が議論されていますが、村上浩一備品・獅子担当副委員長の提案で、提灯内の電灯を電池式のLED照明に交換することが決まりました。夜間の提灯は、神社らしさを醸し出す小道具で、綺麗だと大変喜ばれています。改良式であれば、新たに大きめの透明のビニール袋をポールごと被せます。対策は万全で、提灯が長持ちします。氏子さんから寄進頂いたモノですから丁寧に扱い、特に雨対策に腐心しております。

[氏子・地域の声]

境内の周辺住民からも、ご神木の枝打ちなどの要望があり鋭意検討を重ねておりますが、こちらは金額がかさみ同時に全部の伐採は難しいのですが、随時要望に応えられるように、計画して参ります。

蛇足ですが、神社が原因となる損害賠償責任に対しては、神社庁が奨励している損害賠償責任保険に入り、物損に対しては何らかの保証ができるようになりました。

[今号の✕]

ホームページに、行事予定の詳細を掲載しております。掃除人が不足しております。親子で日曜日の8時からの1時間、掃除やってみませんか。きっとすがすがしい気分になります。

12月31日(木)歳旦祭準備
新年1日歳旦祭神事～2日まで
正月10日(日)お火焚き・旧神宮大麻などお持ちください
2月11日(木)建国記念の日奉祝神社参拝

「お知らせ・お願い」
令和八年秋の大祭からの当家は、仏生山町出作一丁目の小野寺淳一さんが当たります。従って祭のお下がりは一丁目の協力を得て、一丁目が中心となり執り行います。丁度二丁目の川筋大作氏が仏生山剣友会の役員をされており、そこからの助けを借りて、何とか充足できそうです。

発行:出作熊野神社氏子総代会 編集:松野誠寛 090-7624-7252